



▲手作りの小物や日用品が販売されるスマイル・フェスティバル

平成13年、市立病院の現在地への移転に合わせて産声をあげた、病院ボランティアボランティア・スマイル(以下ボランティア・スマイル)では、現在42人のメンバーが在籍し、開かれた病院づくりのため活動しています。

ボランティア・スマイルでボランティアコーディネーターを務める神田千春さんは、「市立病院が地域の皆さんに愛される病院として運営していくためには、医療従事者だけではなく、病院運営に市民の活動を取り入れ、来院される方の不安を取り除くことが大切です。ボランティア・ス

マイルは、患者さんが安心して来院できるように、ゆったりとした環境をつくり、患者さんやその家族との触れ合いを通して病院との架け橋となるよう、笑顔と優しさをモットーに「おもてなしの精神で活動しています」。

問 病院ボランティア ボランティア・スマイル事務局(市立病院内) ☎ 49-1011

病院ボランティア ボランティア・スマイル

## 安心して来院できるよう 笑顔と優しさを 笑顔と優しさを



ボランティア・スマイル  
かんだ ちほろ  
神田 千春さん



▲本を身近に感じてもらう「こどもたちによるこどもたちへのおはなし会」

留萌から書店の灯を消してはならないとの思いから立ち上がり、(株)三省堂書店出店の大きな原動力となった三省堂書店を応援し隊は、るもいプラザや市立病院の本の出張販売、市立病院の託児所や留萌ブックセンターby三省堂書店で開かれるおはなし会のほか、イベントなどのお手伝いを行っています。

おはなし会で本の読み聞かせや朗読などの活動を行う三省堂書店を応援し隊のメンバー塚田裕子さんは、「おはなし会は一人でも多くの方が本の魅力に触れつつ、書店に足を運んでもらう機会を作ろうと、平成23

年の開店当初から続けている活動です。目をキラキラと輝かせ、食い入るように聴く子どもたちの心の中は、きつと自分自身を登場人物に置き換え、自分の世界を作っているのしょう」。

問 三省堂書店を応援し隊事務所(留萌ブックセンター内) ☎ 43-2255

三省堂書店を応援し隊

## 本は夢へといざなう 空想と未知の世界



三省堂書店を応援し隊  
つかだ ひろこ  
塚田 裕子さん

また、「子どもたちが読み手となる、こどもたちによるこどもたちへのおはなし会は、子どもたちが想いを込めて情感豊かに語る姿と、聞き手の子どもたちの真剣なまなざしに、引き込まれてしまいます」と夢の世界へといざなう本の魅力について語ってくれました。